

九条品川 の会

No.2 ニュース

連絡先

〒142-0053

品川区中延 5-6-14-2F

矢沢 宏之宛

Tel. 050-7503-6383

E-mail

info@9jo-shinagawa.es3.jp

2005.9.20

引き続き「九条の会・品川」賛同人

1000人キャンペーンを実施しています。

「九条の会」のよびかけを広げる「九条の会・品川 賛同人 1000人キャンペーン」を実施中です。ぜひ、この機会に「九条こそ平和を守る」ということを多くの方々によびかけ、賛同人を増やしていきましょう。9/17現在、よびかけ人は44人、賛同人は325人です。「九条」を守りたいと思っている方で、賛同人になっていらっしゃる方がたくさんいます。ぜひ、お声かけをよろしくお願いいたします。なお登録を以下の項目でお願いします。

お名前・氏名公開：可 / 不可（ご選択下さい）・ご住所・連絡先：（E-mailまたは電話）

この運動への感想、メッセージ、活動の提案、ご自身が出来る活動などお寄せ下さい。

登録は、ホームページもしくはメール、郵送、TEL、FAX（03-3784-5609）でも受け付けております。多くの方の登録をお待ちしております。

九条の会の新しい訴え「九条の会」は7月30日、つぎのような訴えを発表しました。

- ◎「九条の会」アピールに賛同し広範な人びとが参加する「会」を、全国の市区町村、学区、職場、学校につくり、さらに広げましょう。
- ◎相互に情報や経験を交流しあうネットワークを広げ、来年、全国的な交流集会の開催をめざしましょう。
- ◎大小無数の学習会を開き、日本国憲法9条の意義を学び、改憲キャンペーンをはねかえしましょう。
- ◎私たちひとりひとりが、ポスター、ワッペン、署名、意見広告、地元選出の政治家・影響力をもつ人びとやマスコミへのハガキ運動など、9条改憲に反対する意思を、さまざまな形で表明し、大きな世論をつくりだしましょう。

お知らせ

品川平和の交流会が10月12日（水）午後7時より 中小企業センター大会議室で開かれます。ぜひ、ご参加ください。

憲法九条や平和についてみなさんからの投稿

広島のを九条に 渡部 綾さん（立正大学九条の会：立正大学4年）

今回、広島に行き感じたことは、「反核平和」の運動の世界的な連帯の強さです。海外からの代表の多さ、また若い世代の参加者の多さに驚き、今、戦争のない平和な世の中をつくろうという波が国を超えて、世代を超えて広がっていると感じました。

ヒロシマ・ナガサキから60年がたった記念の年の大会でしたが、未だに地球上には核兵器が何万発もあります。今年5月ニューヨークで開かれたNPT再検討会議では核廃絶に向けた具体的な前進を勝ち取ることができませんでした。イラク戦争では湾岸戦争の時より多くの劣化ウラン弾が使われており、今後、多くの核の被害者が生まれると言われていています。しかし、大会参加者の発言からは「核兵器と戦争は絶対になくすことができる」といった確信の声が聞かれました。それは、核兵器と戦争をなくす力は自分たちにこそあると信じているからだと思いました。思うように前進できない時もあるけれど、自分たちが前進のための努力を止めなければ絶対に歴史は前進するし、自分たちはそのために運動し続けるのだということを、今回の大会では多くの参加者が発言していました。

憲法九条については海外の代表も「守るべき宝だ」といっており、特に韓国の代表は「アジアの平和のために守らねばならない。ぜひ守りぬいてほしい。」と言っていました。改めて九条を守るたたかいが日本のみならずアジアや世界においても重要な役割をもつものだと実感しました。今、全国で3000を超える九条の会がつくられ、まさに草の根で運動が広がっていますが、例えば私の大学でいえばまだまだその姿を多くの学生に見せているとはいえません。学生の中にも九条を守るために何かしたいと思っている人はたくさんいるはずです。実際、これまでにポスターやピラを見て自分から活動したいと連絡をとってくる学生もいました。立正大学では今後、そういった平和の思いを持つ学生と少しでも多くむすびつき、広島旅行の報告会も含め、学習会や討論会などをおこなって多くの学生と九条守れの声を広げていきたいと思います。

涙と感動の憲法学習（福祉保育労働組合品川分会ニュースから）

桐島マサ江さんを講師に迎えて、「日本国憲法」についてと戦争体験談を話して頂きました。その中で、戦争当時歌われていた歌、特攻隊に向かう青年との別れ、地獄等々の話に打ちひしがれる思いで聞き入ってしまいました。

私は戦後の生まれ、二年前に初めて姉から東京大空襲で母子七人、秋田に逃げ帰る時の話を聞きました。焼け野原と死体のゴロゴロしている中を歩いてきた時、「くまで」で死体をトラックに積んでいるのを見て目を覆ってしまいました。「ひでかった～！本当に地獄だったや～！」という声を聞きながら涙ポロポロでした。体験している人しか分からないことですが、私達は目を背けずにまだまだ話し足りない沢山のことを“この指とまれ！！”で学習する場を作って頂きましょう。そして、みんなで学び、話し合い伝えていく役目が私たちにありと強く思いました。

改めて、憲法の重みを知り、多くの人に伝えていかなければと、心に刻みました感動的な講演でした。
※長野県上田市にある戦没画学生慰霊美術館「無言館」へのツアーを企画中です。企画が整いましたら、みなさまにお知らせします。

平和な世界は夢ではない

内田大晶（品川高校生平和ゼミナール：八潮高校 1 年）

ぼくは今年の 8 月、広島への平和旅行に参加し、たくさんの方のことを見聞きしてきた。

初日から原爆ドーム、原爆資料館を訪れ、原爆によるさまざまな被害の様子を見た。溶けて変形したガラス瓶や瓦、熱線で焼けた服や人の写真。それに今も苦しんでいる被爆者の人たち。今までに自分が思っていた以上に凄惨な原爆の威力に驚いた。

2 日目は全国高校生平和集会。自分たちと同じく、平和について考えている日本全国の高校生たちの発表に嬉しい驚きを得た。全国にこれだけの（これ以上に）平和を求める人がいるとわかってやる気が出た。その日の夜、海外の高校生と交流した。彼女は原爆や九条のことも知っていて『原爆はもう使ってはいけない』『九条をなくしちゃいけない』など、やはり僕らと同じように平和について考えていた。日本以外にもそんな考え方をしている人がいて、もっと頑張ろうという気が強まった。

最終日。この日は朝早くに宿を出て、平和公園で 8 時 15 分に黙祷した。60 年前、その時間に原爆が落ちて何人もの方が亡くなったと思うと、とても辛かった。

その後、原水爆禁止世界大会へ行った。日本を含め、たくさんの国の人たちが核についてのことなどを話していた。それを聴いて、こんなにも多くの人たちが平和を求めていれば、戦争は起きない、起こさせないだろうと思った。

三日間の旅行を終え、感じたことは全世界の人たちと協力すれば、核の無い、平和な世界をつくるのは夢ではないということ。そのためにこれからも平和への活動に取り組んでいこう。

本当のことを知り、考えていこう

川居高志（品川高校生平和ゼミナール：小山台高校 1 年）

今年の夏、僕は中国にいつてきました。日本の侵略戦争について学ぶためです。

僕は学校の授業で、日本の侵略戦争についてほとんど教えてもらいませんでした。だから、中国で見たり聞いたりしたもののほとんどが僕にとって初めて知るものでした。日本が侵略をおこなったということは知っていましたが、予想以上にひどいものが多く、改めて戦争というものの悲惨さを知りました。

日本に帰ってきて、クラスメイトに中国で学んできたことを話しました。でもそのクラスメイトは『中国人の言っていることなんかほとんど嘘だ』といつてきたのです。なぜ自分が見てきたわけでもないのにそんなことがいえるのだろう。僕はそう思いました。でもこれが今の日本の現状なんじゃないかなあと思います。マスコミのいうことをそのまま信じて、自分ではよく考えようとしない。それが本当かどうかもわからないのに。

今、日本の平和憲法である第九条が、憲法改正によりなくなってしまうという危機にあります。しかし、そのことを知らない人は少なくありません。九条がなくなったら『戦争』という悲しい歴史をまた繰り返すことになってしまいます。そんな悲しい歴史を繰り返さないためにも僕たちは、自分から本当のことを知り、考えていこうとしなければならぬのです。それが僕たちが『平和』に暮らしていくために一番重要なことだからです。

品川区内各地の九条の会 連絡先

区内の職場・学園・地域・組合・サークルなどで続々と九条の会が立ち上がっています。ぜひ、お近くの九条の会へご参加ください。

- ・立正大学九条の会（連絡先：田代 090-8007-9884）
- ・品川区職員九条の会（連絡先：紀川 03-3773-6705）
- ・大井地域九条の会準備会（連絡先：桜井 090-2170-1413）
- ・九条の会荏原地域準備会（連絡先：矢沢 050-7503-6383）
- ・J M I U品川地域支部九条の会（連絡先：土田 03-3471-8936）
- ・品川平和委員会九条の会（連絡先：増田 03-3321-5244）

あたらしくできる九条の会

- ・品川民商九条の会（連絡先：03-3491-4535）
- ・ゆたか・三ツ木 九条の会（連絡先：長澤 03-3781-4723）

《おすすめビデオ》

「九条の会」ビデオ DVD No.2 九条の会 有明講演会

収録されている講演＜講演順＞

三木睦子／鶴見俊輔／小田実／澤地久枝（ビデオ出演）／奥平康弘／大江健三郎／井上ひさし

時間・135分 定価・1500円（税込・送料別）

お申し込みは 必要本数・お名前・ご住所・電話・FAXなどを明記の上、

（株）プラス・ワン 〒113-0033 東京都文京区本郷2-25-6-2F FAX：03-5803-7872

《おすすめ本》

『憲法を変えて戦争へ行こうという世の中にしないための18人の発言』

（岩波ブックレット500円）

近くの書店の＜週間ベストセラー10＞第5位の棚にこの本があった。美輪明宏、香山リカ、吉永小百合、井筒和幸、ピーコ、黒柳徹子など各界の知名人18人が、『9条って変えたほうがいいんですか』の問いに答えている。普通の人なら誰でも納得し、共感できる意見ばかりで、頑張ろうという元気をもらうことができた。（礼）

メール登録のお願い E-mail：info@9jo-shinagawa.es3.jp

ニュースや会議連絡、お知らせなどは随時、メールにてご連絡を差し上げます。経費削減のためにも、是非ご登録をお願いします。